

付加価値溢れる仕事を自ら創造し実行する人材を育成するための 「人間力育成」研究会

経済はグローバル化し、世の中のシステムや価値観、ライフサイクルは多様化し、個性を尊重する社会へ変容しています。すでに少子高齢化となり、人口減少社会へと突入しました。また企業においても、団塊世代の引退から世代交代も起こり、社会の構造は変わり始めています。この大きな変化と複雑化の下、日本の発展のために何よりも求められるのは、専門性や創造性に溢れ、独自に問題解決を図ることのできる一人ひとりのヒトです。

そうした人の「人間力」を育む、発揮し続けていくことが重要となってきます。新商品や新サービスの開発、異質性や多様性を増して創造性を高める、顧客の懐に入り込み経営課題を抽出してソリューションを創り出す、未来のビジネスを構想し人をリードする、これらはビジネス界において今強く求められていることであり、かつ人間力に依存しなければならないものです。

そこで、どういった人間力が求められるのか、それらを生かせる仕組みや人間力を高める方法はどういったものか、を探るために研究会を企画しました。

そうした中、先進的に取り組んでいらっしゃる企業の方々をお呼びして、どうすれば「人間力」を育成できるのか、各社各様のテーマでご講演いただき、活発な議論を展開していきたいと思っております。ご関心深き皆様方の積極的なご参加を、心よりお待ちしております。

ファシリテーター

城戸 康彰氏 産業能率大学 大学院 総合マネジメント研究科

1975年千葉大学人文学部卒業、1981年慶應義塾大学商学研究科博士課程修了。

産能大学大学院経営情報学研究科教授を経て現在に至る。

経営行動科学学会元会長、人材育成学会理事を務める

組織行動論が専門であるが、組織の構造、文化・人材の意識といったソフト面の変革や、戦略的な人的資源管理の展開が研究テーマとなっている。

最近では、顧客起点の組織編成や人材活用、CHO (Chief Human Resource Officer) の機能等を研究テーマとしている。

主要な研究業績に、『日本型組織変革の変遷と展望』、『自立分散型組織の現状と可能性』、

『日本企業の戦略的人的資源管理の現状と課題』、『企業内キャリアセンターの現状と

発展のための条件』（共著）、産業能率大学紀要、2007、27巻2号等がある。

また、94年から97年版の『人材開発白書』（富士ゼロックス総合教育研究所）の作成にも参画。



～年間スケジュール～

回数	日時	テーマ
第1回	7月15日 (火)	<u>ビジネス創造力を鍛える ～未来のビジネスをどう構築するか～</u> 中外製薬株式会社 人財開発部兼戦略マーケティングユニット推進部部长 熊谷文男氏 三井物産株式会社 人事総務部 人材開発室 室長 瀧口斉氏
第2回	9月	<u>クリエイティブ力を鍛える ～プロフェッショナル結合をどう図っていくか～</u> 株式会社バンダイ (ご依頼中) 株式会社博報堂 (ご依頼中)
第3回	11月	<u>組織革新力を鍛える ～多様性を活用する～</u> 日産自動車株式会社(ご依頼中) 三菱商事株式会社(ご依頼中)
第4回	1月	<u>ソリューション力を鍛える ～顧客基点力を構築する～</u> 日本アイ・ピー・エム株式会社(ご依頼中) 富士ゼロックス株式会社(ご依頼中)
第5回	3月	<u>人間力研究所 ～人事部は人間力研究所になれるか～</u> 慶應義塾大学 総合政策学部 教授 花田光世氏(ご依頼中)

付加価値溢れる仕事を自ら創造し実行する人財を育成するための 「人間力育成」研究会

日時 14:00 ~ 17:30(受付13:30 ~)

定員 50名
(会場の関係上人数に限りがありますのでお早めにお申し込みください。)

場所 千代田区丸の内1-5-1
新丸の内ビルディング
セミナールーム

参加費 30,000円
(第1回、第5回の懇親会費用含む)

問合せ先 日本CHO協会 担当:須東朋広
TEL:03-6734-0234
E-mail:cho@pasonagroup.co.jp

会場地図



貴社名 :	
部署名 :	お役職 :
氏名(シメイ) :	
所在地	〒
Tel :	Fax :
E-mail :	
担当者 :	

FAX 03-6734-0245

ご記入いただきました個人情報は、本セミナーの予約管理、来場受付、出席管理など本セミナー実施のためにのみ利用し、その他の目的では一切利用いたしません。